

ホタテガイ採苗速報

ホタテガイの付着は全湾で終了しました

令和4年5月16日に湾内11定点でラーバ予備調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

各湾のホタテガイラーバの出現数の推移と殻長組成は図1~4のとおりです。

ラーバの出現数は西湾中央で96個/m³、東湾中央で187個/m³とそれぞれの前回の値278個/m³、481個/m³よりさらに減少しました。

2 ムラサキガイ等ラーバの出現状況

各地のムラサキガイとキヌマトイガイのラーバの出現数は図5、6、各湾の出現数の推移は図7~10のとおりです。

ムラサキガイラーバの出現数は西湾平均で109個/m³、東湾平均で40個/m³とそれぞれの平年値(過去10年の同時期の平均値)272個/m³、440個/m³よりかなり少ない状況です。

キヌマトイガイラーバの出現数は西湾平均で6個/m³と平年値229個/m³よりかなり少なく、東湾では出現していませんでした(平年値1,499/m³)。

ヒトデのラーバは全湾で出現していません。

3 試験採苗器への付着状況

5月11~16日の5日間のホタテガイの付着数は、水産総合研究所の久栗坂実験漁場で16個/袋、川内実験漁場で112個/袋、5月6~16日の10日間の青森市水産振興センター(2層平均)では、奥内沖で32個/袋、油川沖で92個/袋、原別沖で28個/袋でした(表1)。

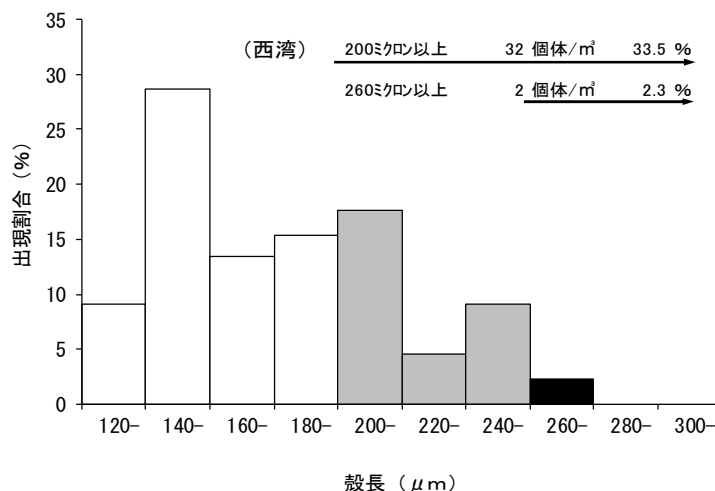


図1 西湾におけるホタテガイラーバの殻長組成

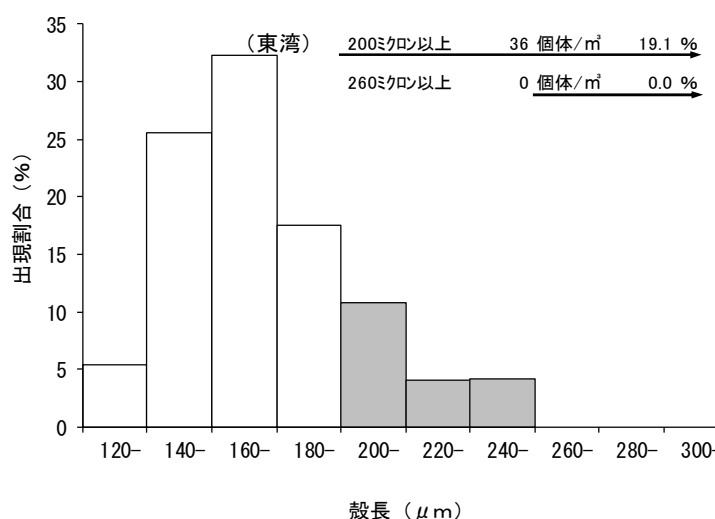


図2 東湾におけるホタテガイラーバの殻長組成

表1 各地点の試験採苗器への付着状況(単位:個/袋)

調査場所	水深(m)	投入	引揚	日数(日)	ホタテガイ	ムラサキイガイ	キヌマトイガイ	ヒトデ	ウミセミ*
久栗坂実験漁場	15	5/11	5/16	5	16	160	144	0	0
川内実験漁場	15	5/11	5/16	5	112	48	0	0	0
青森市水産振興センター(奥内)	15	5/6	5/16	10	64	1,856	0	0	0
	25	5/6	5/16	10	0	10,496	0	0	0
平均					32	6,176	0	0	0
青森市水産振興センター(油川)	15	5/6	5/16	10	56	1,152	0	0	0
	25	5/6	5/16	10	128	13,824	0	0	0
平均					92	7,488	0	0	0
青森市水産振興センター(原別)	15	5/6	5/16	10	48	4,864	0	0	0
	25	5/6	5/16	10	8	1,488	0	0	0
平均					28	3,176	0	0	0

* 袋の中のウミセミ個体数

4 今後の見込み

ホタテガイの付着は全湾で終了しました。西湾では採苗器への付着数が少ないため、小さい稚貝も利用できるように目合いの細かいパールネットを用意し、東湾から採苗器を融通してもらってください。

5 お知らせ

5月23日(月曜日)に第1回湾内一斉付着稚貝調査(中層1袋)を行いますので、ご協力をお願いします。



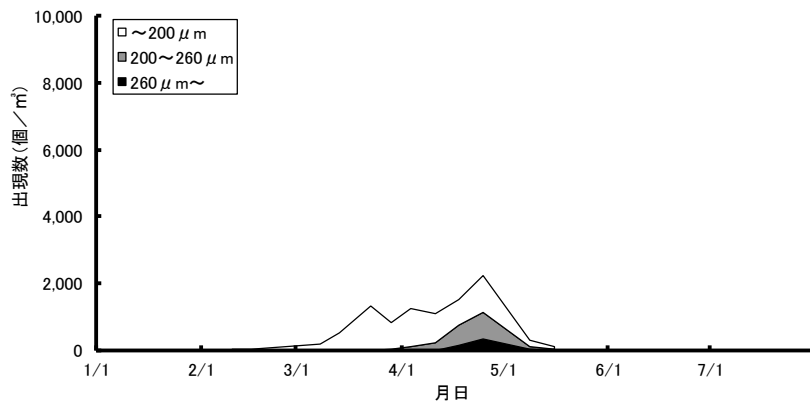


図3 西湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

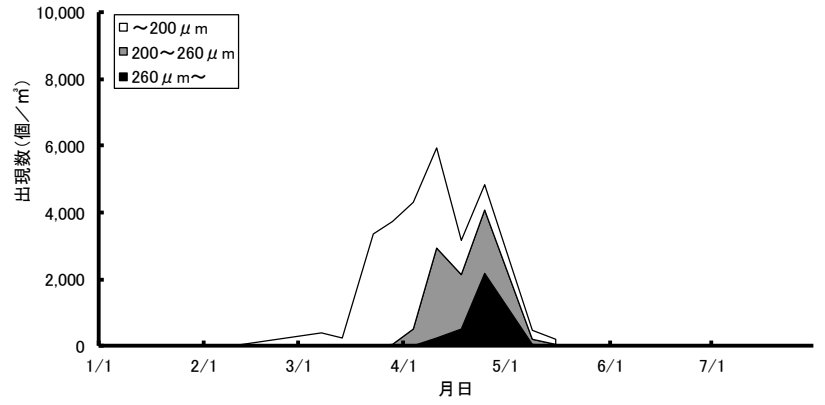


図4 東湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

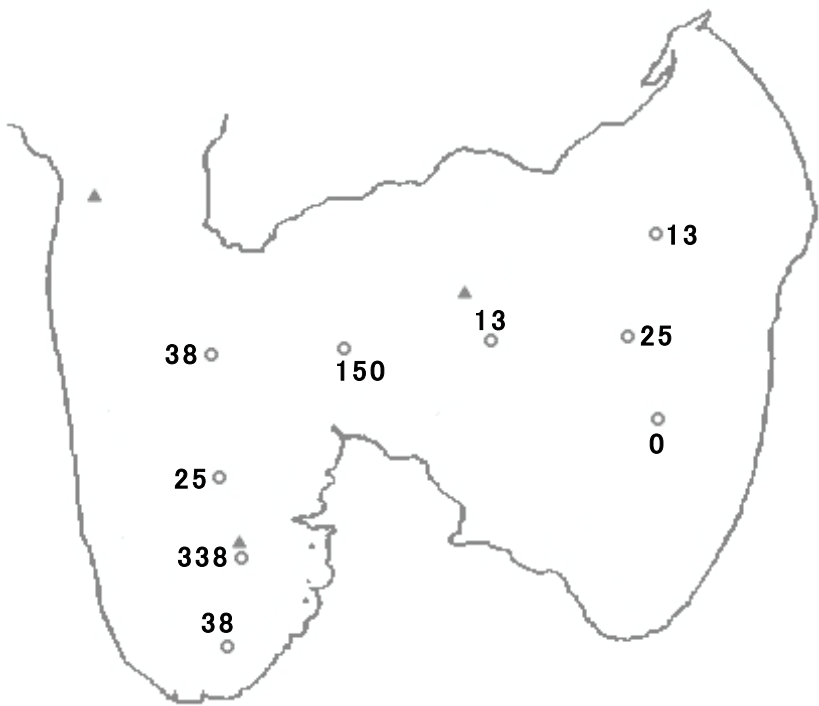


図5 調査地点別におけるムラサキイガイラーバの平均出現数 (個/ m^3)

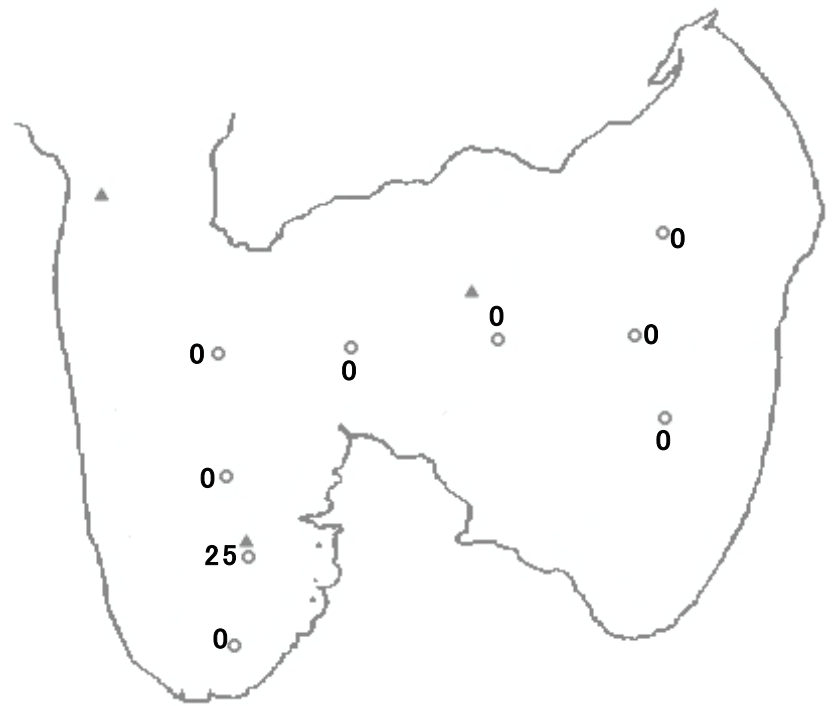


図6 調査地点別におけるキヌマトイガイラーバの平均出現数 (個/ m^3)

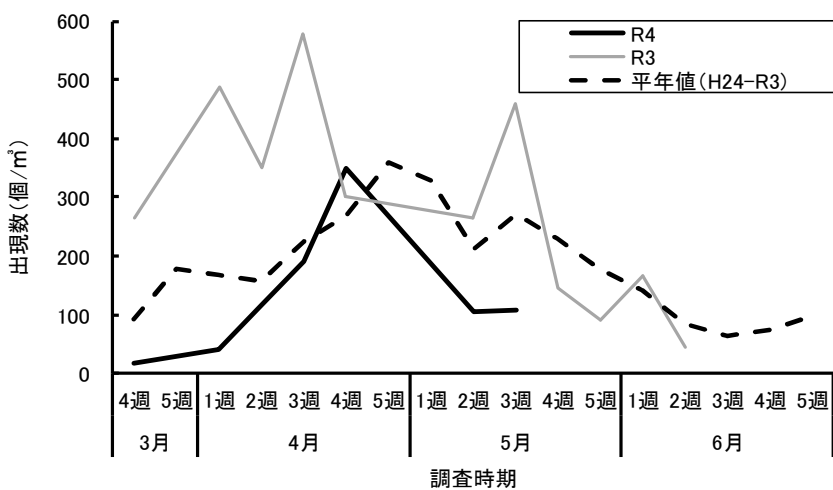


図7 西湾におけるムラサキイガイラーバ出現数の推移

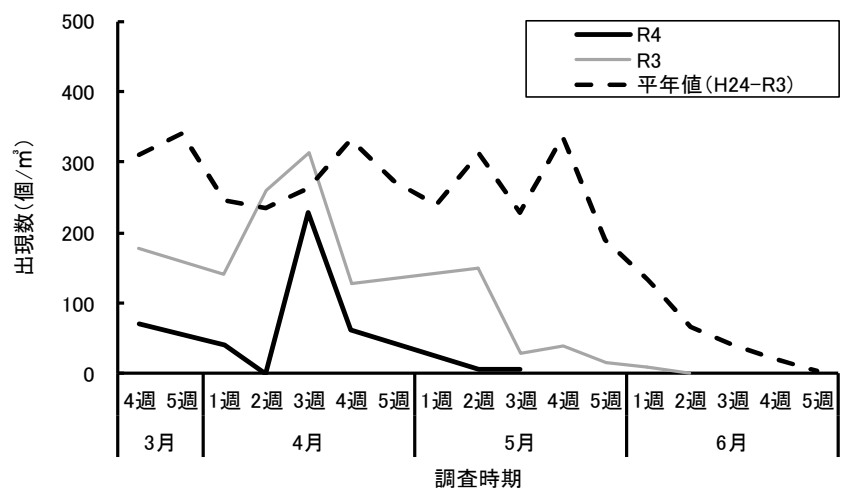


図8 東湾におけるムラサキイガイラーバ出現数の推移

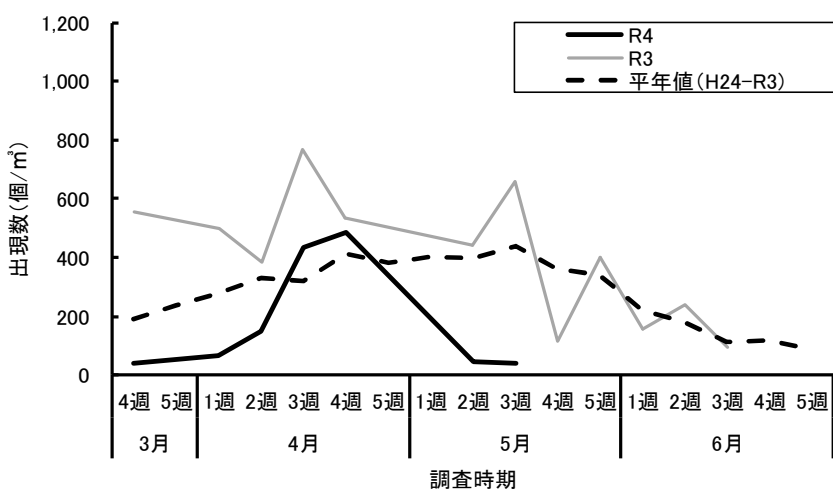


図9 東湾におけるムラサキイガイラーバ出現数の推移

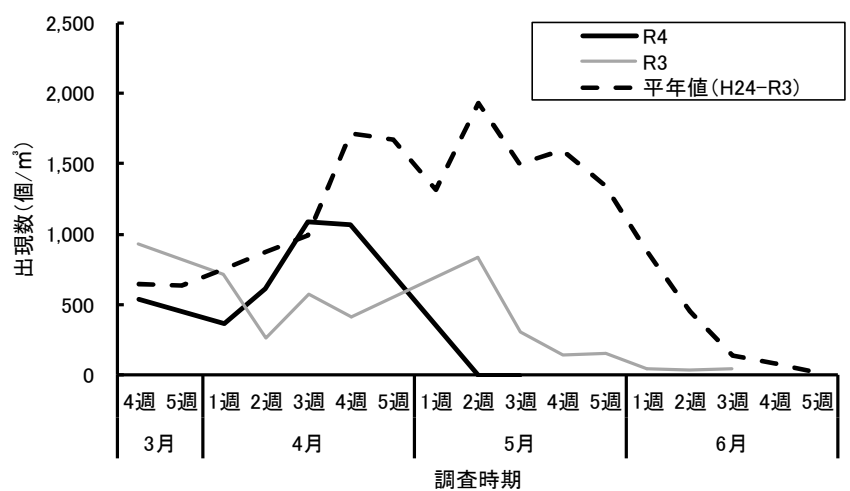


図10 東湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数の推移

※図7~10 週の始まりは日曜日で算出